

どのような基準で学業成績の結果を出したか。 【創造科学系】

授業毎に提出させたレポート，最終レポートの結果で成績を評価した。

授業態度や提出物(レポートや作品)等を点数化して成績評価を行う。

成績評価法を詳しく説明することによって、学生自身が成績評価をできるようにしている。具体的には、ルーブリック成績評価法に則って成績を評価することにより、学生自身が現在の学修状況や自己の成績を可視化できるようにしている。

二つの課題の評価

毎週レポートを出させたので、提出回数が多い学生には良い点をつけた。

- ・シラバスに記載した通り、試験60%、レポート20%、授業への参加度20%の総合評価
- ・レポートに関しては、授業中に行う演習としている。

シラバスで提示した基準に沿って、評価をしました。

授業への取り組みと試験によって評価した。

授業への取り組みと実技試験によって評価した。

シラバスに記載の通り、出席状況・レポートの出来具合・作品の仕上がり具合など、総合的に判断して成績を出しています。

出席点，レポート内容，プレゼンの内容等をそれぞれ得点化して，その合計点で評価した。

複数で担当していますので、担当時間(1:1:13)を考え、得点を配分(1:1:8)しています。担当者の得点を合計し、遅刻欠席のある場合は回数を考慮し減点(0.5~2)しました。
各担当者ごとに①各回終了時提出コメント②定期試験③授業外の課題について、実施した内容を評価しました。③については、最終課題提出時に取得点をお知らせしました。

シラバスに告知している要領で学業成績の結果を出した。

授業参加度，作品，レポートから総合的に評価した。